

～下記の研究を行います～

『WHO 手指衛生多角的戦略実践報告』

【研究責任者】看護部/感染制御部 副看護師長 坪倉美由紀

【研究の目的】WHO 手指衛生多角的戦略に基づく手指衛生推進活動と評価

【研究の期間】研究許可日～2026年3月31日

【研究の方法】

●対象となる患者さんおよび医療従事者

2022年4月1日～2025年9月30日の期間、当院に入院された方

※在院患者延べ数を用いるため、個人情報は収集しません

2023年4月1日～9月30日、2024年4月1日～9月30日、2025年2月1日～3月31日、
2025年5月28日～6月18日の期間、当院に勤務していた医療従事者

※上記期間、手指衛生直接観察を実施した方が対象者ですが、職種以外の個人情報は収集していません

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：無し

情報：月別、年度別在院患者数（医事課データより収集）、手指消毒剤使用量（感染対策担当者が毎月計測したデータ）、手指衛生遵守率（感染制御部が職員を対象に直接観察で得たデータ）

【情報等収集開始日】2025年10月27日

【情報等の管理責任者の氏名】国立病院機構大阪医療センター院長 松村泰志

【研究の資金源】

無し

【利益相反】

臨床研究における利益相反（C O I（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われるかねない事態」のことです。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の患者さんの個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、情報等収集開始日以降でも下記

の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはあります。

◎情報等の当該研究利用の停止についてご連絡いただいた場合、それまでに収集した情報等は使用いたしませんが、あなたの情報等のみを取り除くことができない場合（既に研究の結果が公表されている場合等）は使用させていただき、廃棄できない可能性があることをご了承ください。

国立病院機構大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)

研究責任者 看護部/感染制御部 副看護師長 坪倉美由紀